CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2016年版 |使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

建物名称	熊谷市さわやか様老人ホーム	階数	地上2F
建設地	埼玉県熊谷市肥塚字八幡上654番1	構造	木造
用途地域	第一種低層住居専用地域・第一種住	平均居住人員	80 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年8月 予定	評価の実施日	2025年9月29日
敷地面積	4,677 ㎡	作成者	赤尾 正智
建築面積	1,518 ㎡	確認日	2025年9月29日
延床面積	2,919 ㎡	確認者	赤尾 正智

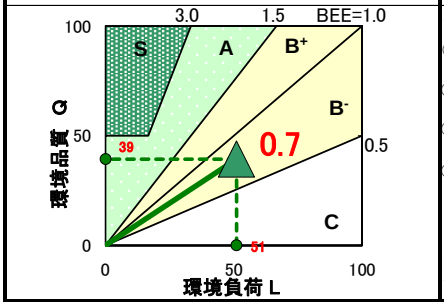
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

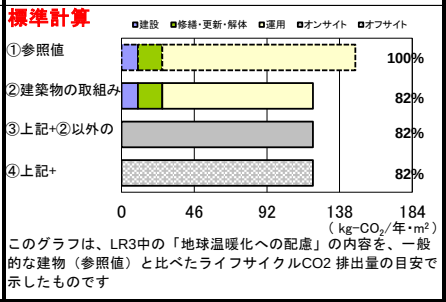
BEE =0.7

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



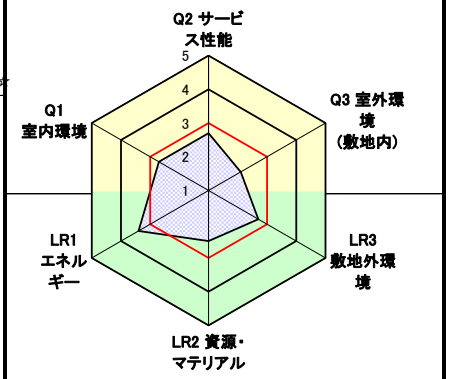
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

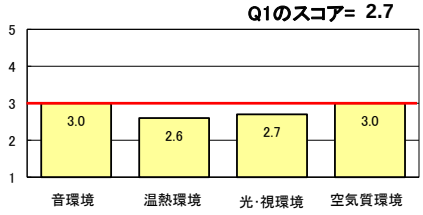
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



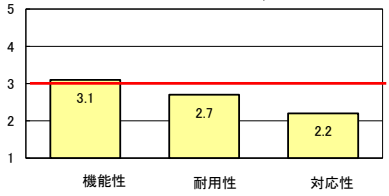
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア= 2.5

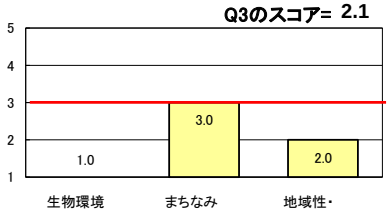
Q1 室内環境 Q1のスコア= 2.7



Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.7

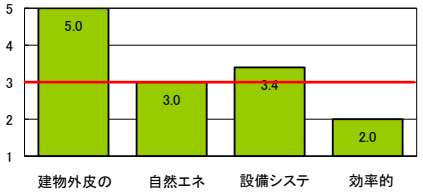


Q3 室外環境（敷地内） Q3のスコア= 2.1

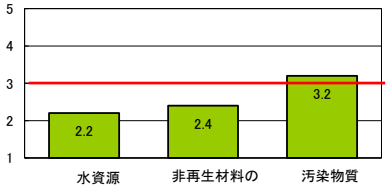


LR 環境負荷低減性 LR のスコア= 2.9

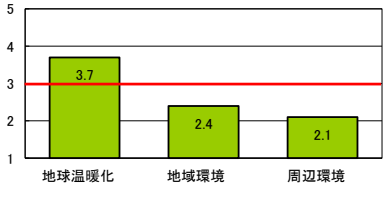
LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.4



LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.5



LR3 敷地外環境 LR3のスコア=2.7



3 設計上の配慮事項

総合

接道部を除く敷地周囲3方向に樹木を配置し隣地に配慮しました。
接道部にも緑地を設け、建物までの距離をとり周囲道路からの視線に配慮て周辺になじむ外観計画としました。

その他

特になし

Q1 室内環境

シックハウス対策に考慮した建材を使用しています。
また各居室（トイレ）に24H換気扇を設置して生活空間の換気にも注意しています。

Q2 サービス性能

居室は十分な広さを確保し、室内に車椅子で使用できるトイレを設置しています。

Q3 室外環境（敷地内）

敷地内の舗装面積を最小限に抑え、緑地周囲に配置し熱がこもらないようにしました。

LR1 エネルギー

省エネルギー適合性判定における計算で年間負荷係数が良くなる設備を可能な限り採用しています。

LR2 資源・マテリアル

地球環境に配慮し、森林資源に影響する材料を採用していません。

LR3 敷地外環境

敷地外部への昼光の建物外壁による反射光への対策として、道路から建物までの距離をとり直接影響ないような配置としました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE埼玉県　重点項目シート

■使用評価ソフトバージョン	CASBEE埼玉県2016年版

1　建物概要

建物名称	熊谷市さわやか様老人ホーム	BEE	0.7	BEEランク	★★

2　重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア			
3.7	＋	1.6	＝	5.3	

重点項目の各スコアーの合計点

がんばろう	良い	非常によい	すばらしい
6.0未満 	6.0以上 	6.8以上 	8.0以上 

3　重点項目についての環境配慮概要

（1）ライフサイクルCO2の削減　　スコア平均　3.7

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

LR3　敷地外環境対策	1．地球温暖化への配慮	スコア	3.7

一次エネルギー消費基準を達成しています

（2）緑の保全・創出　　スコア平均　1.6

＜CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア＞

Q3　室外環境（敷地内）	1．生物環境の保全と創出	スコア	1.0
Q3　室外環境（敷地内）	3．2　敷地内温熱環境の向上	スコア	2.0
LR3　敷地外環境	2．2　温熱環境悪化の改善	スコア	2.0

敷地周囲に中木・低木による緑地を配置、前面道路から建物まで距離をとり周囲からの景観に配慮しました

：入力欄